

日本書紀... 卷之... 天皇... 乙未...

奈須柳村 玄盤

此物來傳未及形日記書後之  
文修如左

天文七年二月十日

藤堂村ニ藤堂善吾上之者  
アリ云々、屋形等下北類等者  
ナリトテ彼善吾東一通盛成  
ヲ玉ハリ藤堂ノ庄ヲ賜ル  
ト外ニ藤堂角内在リ勢起上名  
アリトテハ付カハ付カハ文修ト  
書後之ト云々云々也

老人新注 他者 京都 藤堂  
伊波宗也

加藤信正仁正江村寺外と云々  
此の注法を原と云々 老人と  
リハ列も云々云々

古... 湯... 月... 湯... 湯...

塩田... 湯... 湯...

堀杏庵 法眼

